

平成26年度第2回佐倉市行政評価懇話会

- 1 日 時 平成26年8月26日（火）午後1時30分～
- 2 会 場 1号館3階会議室
- 3 内 容（議事）
 - （1）平成26年度評価対象施策について
 - （2）部局との意見交換について
 - （3）その他
- 4 その他
 - （1）事務連絡等（事務局）

資料

- ・資料1 平成26年度施策評価（平成25年度実施施策）
- ・資料2 平成26年度行政評価懇話会スケジュール

実施計画書（第3回改訂版）

その他参考資料

平成26年度施策評価（平成25年度実施施策）

章	基本施策			P
2	「快適で、安全・安心なまちづくり」 ～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立			
	(3)	【生活環境】	快適な生活環境が保たれたまちにします	1
5	「住環境が整備された住みやすいまちづくり」 ～都市基盤整備の充実～			
	(3)	【道路】	道路環境が充実した安全で快適なまちにします	7
6	「ともに生き、支え合うまちづくり」 ～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～			
	(8)	【行政運営】	適正な行政運営の確立に努めます	13

1. 総合計画における位置づけ

基本 施策	第2章 「快適で、安全・安心なまちづくり」～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立～	
	(3) 快適な生活環境が保たれたまちにします	
主管課		
市長部局 廃棄物対策課		
担当課		
環境部 生活環境課、環境部 廃棄物対策課		
関連基本施策		
関連課		
総合計画掲載ページ	82	ページ

2. 現状と課題

1	<p>○循環型社会の構築 高度経済成長期に定着した大量生産・大量消費・大量廃棄の生活・産業形態からの変革が求められる中で、生産・流通・消費の各段階における廃棄物処理体制を整える必要があります。 また、ごみの減量化・再資源化を進めていくためには、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を認識し、協力して3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進する必要があります。</p>
2	<p>○不法投棄の撲滅 佐倉市は地理的条件から不法投棄が行われやすい環境にあると考えられ、不法投棄の形態は変化しつつも、依然として続いている状況にあります。 不法投棄については、事後的な対処には多くの費用がかかるため、未然の防止を図っていく必要があります。</p>
3	<p>○地域における意識向上 指定区域における喫煙、ポイ捨てや空き地の雑草によるトラブル、公衆トイレがたびたび壊されるなど、公共の場を快適に保つための意識の向上、啓発が必要となっています。</p>
4	
5	

3. 基本方針

<p>『一般廃棄物処理基本計画』に基づき、一般廃棄物の計画的な処理を行うとともに、ごみの減量化・再資源化を推進し、また、不法投棄の防止と地域における環境美化活動の支援、公共の場における意識向上など、市民の生活環境を快適に保つ取り組みを行っていきます。</p>

4. 施策

単位：千円

01	施策名		計画的な一般廃棄物処理を行います					計	合計	
	施策の概要		『一般廃棄物処理基本計画』に基づき、計画的な一般廃棄物の収集、処理を行います。							
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
	投入量	事業費 A	1,385,690	1,385,606	1,388,384	0	0			4,159,680
		職員人件費 B	41,612	41,652	41,429	0	0			124,693
コスト総計 A+B		1,427,302	1,427,258	1,429,813	0	0	4,284,373			
02	施策名		ごみの減量化を図ります					計	合計	
	施策の概要		資源回収団体活動の支援や生ゴミ処理機の普及などごみの減量化・再資源化を推進するための支援や啓発を行います。							
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
	投入量	事業費 A	33,949	32,067	30,121	0	0			96,137
		職員人件費 B	18,628	17,153	18,095	0	0			53,876
コスト総計 A+B		52,577	49,220	48,216	0	0	150,013			
03	施策名		不法投棄の防止を図ります					計	合計	
	施策の概要		不法投棄防止の監視、指導の強化や地域の環境美化活動を支援します。							
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
	投入量	事業費 A	19,091	20,423	20,250	0	0			59,764
		職員人件費 B	44,348	50,873	45,856	0	0			141,077
コスト総計 A+B		63,439	71,296	66,106	0	0	200,841			
04	施策名		日常の生活環境の保全を図ります					計	合計	
	施策の概要		指定区域での喫煙、ポイ捨て禁止などの啓発活動や公衆トイレの維持管理など、清潔な環境を保つ取り組みを行います。							
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
	投入量	事業費 A	95,475	111,649	121,166	0	0			328,290
		職員人件費 B	6,717	6,947	7,434	0	0			21,098
コスト総計 A+B		102,192	118,596	128,600	0	0	349,388			

5. 活動・成果指標

成果指標 1	指標名	1日あたりの処理量					単位	t
	指標の解説	佐倉市排出の廃棄物のうち、佐倉市、酒々井町清掃組合へ搬入された廃棄物の量を稼働日数で除した数						
	目標値の考え方							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		118.0t	118.6t	119.3t	119.9t	120.6t	120.6t
	実績値	135.7t (22年度)	137.1t	137.5t	135.9t			
成果指標 2	指標名	家庭ごみ回収量					単位	t
	指標の解説	一般家庭から排出された一年間のごみの回収量						
	目標値の考え方							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		39,500t	39,500t	39,500t	39,500t	39,500t	39,500t
	実績値	39,832t (22年度)	39,822t	39,715t	38,889t			
成果指標 3	指標名	し尿及び浄化槽汚泥搬入量 (処理量)					単位	kl
	指標の解説	佐倉市内からの搬入量						
	目標値の考え方	過去の年度ごとの搬入量から想定						
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		10,699kl	10,308kl	10,260kl	9,953kl	9,905kl	9,598kl
	実績値	10,663kl (22年度)	10,615kl	10,415kl	10,438kl			
成果指標 4	指標名	資源回収協力業者回収量					単位	
	指標の解説	資源回収協力団体が回収した古紙、古繊維、ビン、カンの量						
	目標値の考え方							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		6,420t	7,158t	7,158t	7,158t	7,158t	7,158t
	実績値	6,677t (22年度)	6,420t	6,215t	5,932t			

6. 施策の総括・成果（成果指標達成に関する評価）

評価	A：順調に進捗している
施策の総括・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市民サービスの低下とならないように収集日数を確保しています。収集量は微減しており減量化が図られているといえます。 ・資源回収団体（町内会や自治会、子ども会等）、資源回収協力業者への支援を行いました。資源回収量は、震災後の経済情勢の影響もあり、減少傾向にあります。また、生ゴミ減量化促進事業の推進、商店会連合会や商工会議所と連携により買物袋持参運動の推進を行いました。 ・産業廃棄物及び残土の不法投棄を未然に防止するために、地域在住の市民を不法投棄監視員として委嘱し、パトロール（週1回）の実施により監視力強化を図りました。また、市民監視員がパトロールすることで地元への不法投棄等に関する関心が高まり、町内清掃活動などの増加も期待しています。 ・基本本事業につながる各事業の目標がおおむね達成できていますので、順調に進捗しているものと判断します。

7. 今後の課題点

課題点	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理基本計画が策定（H26.2）され、同計画の中で次期ごみ処理施設は、建替えではなく、現在の施設の延命化を図ることとしました。また、最終処分場（現在の埋立率80%超）についても延命化を図ることとしました。今後は、延命化の具体的な施設整備計画の検討とそれに伴う地元協議が課題となります。 ・高齢化の進展に伴う対応（集積所の増加等）が必要になってくるものと考えます。 ・資源回収団体が存在しない地域等へは、結成に向けた啓発を進めていく必要があります。 ・佐倉市は地理的条件から不法投棄が行われやすい環境にあると考えられます。不法投棄監視員や不当行為防止指導員によるパトロール監視力強化等により、早期発見・早期対応に努める必要があります。
-----	---

8. 今後の取組方針

今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度から、金属類・小型家電の収集を実施します。 ・ごみ集積所等による分別収集を継続して実施していきます。 ・資源回収活動の拡大を図り、回収量の増加に努めていきます。 ・不法投棄監視員・不当行為防止指導員による監視パトロールを継続するとともに地元連携を図っていきます。 ・ごみゼロ運動を毎年実施していきます。
---------	--

9. 担当課評価に対して委員会等からの意見

委員会等からの意見	
-----------	--

10. 委員会等からの意見に対して担当課回答

担当課の意見への回答	
------------	--

11. 意見等を踏まえた今後の反映に向けて

今後の反映	
-------	--

1.2. 構成実現方法（予算事業）の方向性・優先度判断

事務 事業 コード	実現方策名（事務事業名） 担当課	事業費	コスト計	達成度
		人件費		貢献度 今後の方向性
02030100 第2章・基本施策3・施策1 計画的な一般廃棄物処理を行います				
176	佐倉市、酒々井町清掃組合負担金	746,390	747,216	概ね達成できた
	廃棄物対策課	826		非常に高い
487	一般廃棄物収集運搬事業	490,071	523,047	目標達成できた
	廃棄物対策課	32,976		非常に高い
714	最終処分場管理事業	7,180	12,091	目標達成できた
	廃棄物対策課	4,911		非常に高い
9259	印旛衛生施設管理組合負担金	142,656	144,046	目標達成できた
	生活環境課	1,390		高い
9787	最終処分場整備事業	2,087	3,413	目標達成できた
	廃棄物対策課	1,326		非常に高い
02030200 第2章・基本施策3・施策2 ごみの減量化を図ります				
837	減量化推進事業	30,121	48,216	目標達成できた
	廃棄物対策課	18,095		高い
02030300 第2章・基本施策3・施策3 不法投棄の防止を図ります				
64	不法投棄監視事業	1,007	9,274	目標達成できた
	廃棄物対策課	8,267		非常に高い
568	環境美化対策事業	8,026	23,330	目標達成できた
	廃棄物対策課	15,304		非常に高い
836	不法投棄対策事業	11,217	33,502	目標達成できた
	廃棄物対策課	22,285		非常に高い
9789	廃棄物対策車整備事業	0	0	その他
	廃棄物対策課	0		非常に高い
02030400 第2章・基本施策3・施策4 日常生活環境の保全を図ります				
9260	迷惑防止推進事業	181	2,464	半分程度は達成できた
	生活環境課	2,283		高い
9261	公衆トイレ維持管理事業	4,620	8,150	概ね達成できた
	生活環境課	3,530		高い
9262	佐倉市・四街道市・酒々井町葬祭組合負担金	116,365	117,986	目標達成できた
	生活環境課	1,621		非常に高い

1. 総合計画における位置づけ

基本	第5章 「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市基盤整備の充実～
施策	(3) 道路環境が充実した安全で快適なまちにします
主管課	
市長部局 道路建設課	
担当課	
土木部 土木河川課、土木部 道路維持課、土木部 道路建設課、志津霊園対策室 志津霊園対策室	
関連基本施策	
関連課	
総合計画掲載ページ	136 ページ

2. 現状と課題

1	<p>○幹線道路、生活道路の整備 生活の利便性や安全性の向上、また、地域間の交流、経済活動の活性化を図るため、広域的な交通条件を踏まえた体系的な幹線道路網の整備が必要となります。</p>
2	<p>○道路施設の長寿命化対策 安全・安心して利用できる道路を維持するため、計画的な補修、あるいは改修が必要となります。</p>
3	<p>○交通危険箇所の解消 道路の安全性を常に保つため、交通安全施設の設置や老朽化施設の取換・補修が今後も必要となります。</p>
4	
5	

3. 基本方針

<p>道路は、交通施設として重要な役割を担っていると同時に、市街地形成のあり方を決定する最も基幹的な公共施設・公共空間でもあります。市道は、市民の生活道路としての役割が高く、人にやさしい道路の整備が求められます。市道のうち、都市計画道路については、将来を展望した体系的な道路整備を推進し、一般の市道については、改築や維持・補修に努め、安全性や移動円滑化の向上を図ります。</p>

4. 施策

単位：千円

01	施策名		快適な道路環境に努めます					計	合計
	施策の概要		市内を東西南北に結ぶ都市計画道路の整備を中心に、歩道拡幅や交差点改良などの部分改修も含め、幹線道路及び生活道路の整備を計画的に進めていきます。また、道路や橋梁の適切な維持管理に努めます。						
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	投入量	事業費 A	925,093	1,028,920	894,718	0	0		
職員人件費 B		398,007	380,294	390,529	0	0	1,168,830		
コスト総計 A+B		1,323,100	1,409,214	1,285,247	0	0	4,017,561		
02	施策名		交通危険箇所の解消に努めます					計	合計
	施策の概要		交通量・危険箇所を把握し、カーブミラーや道路照明などの交通安全施設を適切に整備、改修します。						
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	投入量	事業費 A	107,143	114,806	152,398	0	0		
職員人件費 B		10,225	10,644	16,595	0	0	37,464		
コスト総計 A+B		117,368	125,450	168,993	0	0	411,811		

5. 活動・成果指標

成果指標1	指標名	道路、交通施設整備について良くなったと感じる市民の割合					単位	%
	指標の解説	良くなった、まあまあ良くなったの合計						
	目標値の考え方	事業整備により満足度の変化を見る。						
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		22.8%					
	実績値		22.8%					
成果指標2	指標名	道路補修件数					単位	件
	指標の解説	要望等に対し補修を実施した件数（交通安全施設を除く）						
	目標値の考え方							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		280件	280件	280件	280件	280件	280件
	実績値		1,085件	1,116件	1,058件			
成果指標3	指標名	整備個所数					単位	橋
	指標の解説	剥落防止、補修工事橋梁数						
	目標値の考え方							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		1橋	1橋	3橋	3橋	1橋	9橋
	実績値		1橋	1橋	3橋			
成果指標4	指標名	歩道の整備率					単位	%
	指標の解説	安心して歩行できるよう歩道を整備する						
	目標値の考え方							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		10.1%	10.2%	10.3%	10.4%	10.5%	10.5%
	実績値		10.1%	10.3%	10.4%			
成果指標5	指標名	都市計画道路整備率					単位	%
	指標の解説	都市の骨格をなす都市計画道路を整備する。						
	目標値の考え方							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値
	目標値		59.4%	59.6%	59.8%	60.0%	60.1%	60.1%
	実績値		59.4%	60.0%	60.0%			

6. 施策の総括・成果（成果指標達成に関する評価）

評価	B：概ね順調に進捗している
施策の 総括・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・道路施設の維持補修等に関する自治会等の要望について、現場調査を実施した上で必要性があると判断した約8割の案件で補修等の工事を実施しました。 ・安全・安心して利用できる道路を維持するため、計画的な補修、計画的な整備を行いました。 <p>本基本施策につながる24事業のうち、目標を達成できたのは9事業、概ね目標を達成できたのは12事業であり、総体的に判断して本基本施策は概ね順調に進捗したものと判断します。</p>

7. 今後の課題点

課題点	今後も限られた予算の中で、いかに効率よく、また計画的な整備ができるか吟味する必要があります。
-----	--

8. 今後の取組方針

今後の 取組方針	今後も事業内容を精査し、効率的な整備を図ります。
-------------	--------------------------

9. 担当課評価に対して委員会等からの意見

委員会等 からの意見	
---------------	--

10. 委員会等からの意見に対して担当課回答

担当課の意見 への回答	
----------------	--

11. 意見等を踏まえた今後の反映に向けて

今後の反映	
-------	--

1.2. 構成実現方法（予算事業）の方向性・優先度判断

事務事業コード	実現方策名（事務事業名） 担当課	事業費	コスト計	達成度
		人件費		貢献度 今後の方向性
05030100 第5章・基本施策3・施策1 快適な道路環境に努めます				
79	橋梁維持事業	8,180	13,991	目標達成できた
	道路建設課	5,811		非常に高い
81	3・4・16 太田・高岡線道路改良事業	0	32	目標達成できた
	道路建設課	32		非常に高い
297	3・4・5 井野・酒々井線外1路線道路改良事業	4,440	30,440	完了
	道路建設課	26,000		目標達成できた
592	道路維持管理事業	217,376	399,823	高い
	道路維持課	182,447		継続（現状維持）
593	幹線道路整備事業	61,233	96,361	概ね達成できた
	道路建設課	35,128		非常に高い
735	市道I-49号線（佐倉城下町通り）整備事業	18,205	22,340	拡大（重点化）
	道路建設課	4,135		目標達成できた
7289	馬渡・萩山線道路改良事業（市道I-23号線）	0	3,151	非常に高い
	道路建設課	3,151		半分程度は達成できた
7344	舗装復旧工事業	1,155	5,882	拡大（重点化）
	道路建設課	4,727		概ね達成できた
7390	道路改修事業	231,296	250,927	高い
	道路維持課	19,631		継続（現状維持）
7403	寺崎・石川線外2路線道路改良事業	4,738	4,738	目標達成できた
	道路建設課	0		高い
7522	生活道路整備事業	8,094	10,392	拡大（重点化）
	道路維持課	2,298		概ね達成できた
7802	私道整備助成事業	3,266	8,583	高い
	道路維持課	5,317		継続（現状維持）
8044	上座・青菅線道路改良事業	0	0	その他
	道路建設課	0		高い
9306	道路用地管理事業	5,877	43,186	継続（現状維持）
	土木河川課	37,309		概ね達成できた
9307	道路境界確定事業	30,312	56,399	非常に高い
	土木河川課	26,087		継続（現状維持）
9308	法定外公共物管理事業	865	6,714	目標達成できた
	土木河川課	5,849		非常に高い
9309	市道・法定外公共物管理システム整備事業	753	3,194	継続（現状維持）
	土木河川課	2,441		概ね達成できた
9312		0	0	非常に高い
	道路建設課	0		統合・連携
9313	四街道・井野線道路改良事業	0	391	概ね達成できた
	道路建設課	391		高い
9314	勝田台・長熊線整備事業	229,714	259,489	継続（現状維持）
	志津霊園対策室	29,775		概ね達成できた
				高い
				拡大（重点化）

事務 事業 コード	実現方策名（事務事業名） 担当課	事業費	コスト計	達成度
		人件費		貢献度
				今後の方向性
9394	道路維持車両整備事業	0	0	目標達成できた
	道路維持課	0		非常に高い 完了
10495	駅前広場整備事業	40,013	40,013	目標達成できた
	道路維持課	0		高い 継続（現状維持）
10498	緊急雇用創出事業〔道路境界確定資料電子データ化 事業〕	29,201	29,201	目標達成できた
	土木河川課	0		非常に高い 統合・連携
05030200 第5章・基本施策3・施策2 交通危険箇所の解消に努めます				
9315	街灯補助事業	51,771	55,547	概ね達成できた
	道路維持課	3,776		高い 拡大（重点化）
9316	交通安全施設維持管理事業	71,532	81,150	概ね達成できた
	道路維持課	9,618		高い 拡大（重点化）
9317	交通安全施設整備事業	6,982	9,035	一部達成できた
	道路維持課	2,053		高い 継続（現状維持）
9796	緊急雇用創出事業〔交通安全施設現況調査事業〕	22,113	23,261	概ね達成できた
	道路維持課	1,148		高い 完了

1. 総合計画における位置づけ

基本 施策	第6章 「ともに生き、支え合うまちづくり」～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～ (8) 適正な行政運営の確立に努めます
主管課	
市長部局 企画政策課	
担当課	
企画政策部 企画政策課、総務部 総務課	
関連基本施策	
関連課	
総合計画掲載ページ	163 ページ

2. 現状と課題

1	○適正な人事管理 事務事業の統廃合・見直しを行い、効率化を図ることにより職員定数の適正化を進める必要があります。併せて、多様な任用形態について研究していく必要があります。
2	○職員の資質向上 多様化、高度化する行政課題に的確に対応していくためには、職員の能力を向上していく必要があります。
3	○組織体制の充実 成果と効率性を重視した行政運営を展開しつつ、自立した都市として各種の課題に的確に対応していくためには、柔軟性や専門性の高い組織体制を整備していく必要があります。
4	○広域的な対応 都市化の進展や交通・情報通信手段の発展により、市民の日常生活圏や経済圏は市域を越えて広がっています。これに伴い環境問題や交通問題、ごみ処理の問題など行政区域を越えた市民ニーズが高まっており、これらの広域的な行政課題への対応が求められています。
5	○スケールメリット スケールメリットを活かせる事務や施設整備については、効率的な行政運営を行うために市町村間での共同事務を検討する必要があります。また、コストや成果の測定により、一部事務組合の事業の透明性を高めることが求められています。

3. 基本方針

<p>健全な行財政運営と市民サービスの維持向上のため、職員一人ひとりの能力や技術が最大限に発揮されるよう、効率的で有効性の高い人事管理に努めます。</p> <p>また、「佐倉市職員に求められる職員像」を実現するため、人材育成の基本方針に基づき人材育成を推進する職場づくりと職員研修の充実・多様化に取り組んでいますが、今後もこの取り組みを充実させていきます。</p> <p>柔軟で効率的な組織・機構を整備し、時代の要請や直面する行政課題に総合的・横断的に対応できる組織体制の整備に努めます。</p>
--

4. 施策

単位：千円

01	施策名		適正な定員管理に努めます						
	施策の概要		効率的で有効性の高い人事管理に努めます。						
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
	投入量	事業費 A	5,201	3,266	32,387	0	0	計	40,854
		職員人件費 B	4,841	9,975	6,780	0	0		21,596
コスト総計 A+B		10,042	13,241	39,167	0	0	62,450		
02	施策名		職員研修の充実と活力ある職場風土の形成に努めます						
	施策の概要		人材育成を推進する職場づくりと職員研修の充実・多様化への取り組みをさらに充実させていきます。						
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
	投入量	事業費 A	6,686	5,870	6,385	0	0	計	18,941
		職員人件費 B	24,318	22,981	19,593	0	0		66,892
コスト総計 A+B		31,004	28,851	25,978	0	0	85,833		
03	施策名		市庁舎内で障がいを持つ人の職業訓練を実施します						
	施策の概要		市庁舎内に職業訓練の場を作り、障がいを持つ人が職業訓練を実施し、就労につながるよう支援します。						
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
	投入量	事業費 A	2,340	2,253	1,817	0	0	計	6,410
		職員人件費 B	3,321	3,369	10,590	0	0		17,280
コスト総計 A+B		5,661	5,622	12,407	0	0	23,690		
04	施策名		広域的な行政を推進します						
	施策の概要		スケールメリットを活かせる事務や施設整備について、関係市町村の自主性を重んじつつ、相互の連携と効率的な役割分担のもと、共同処理による事務の合理化などをさらに推進していきます。						
	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
	投入量	事業費 A	50,433	52,705	51,968	0	0	計	155,106
		職員人件費 B	667	589	853	0	0		2,109
コスト総計 A+B		51,100	53,294	52,821	0	0	157,215		

5. 活動・成果指標

成果指標 1	指標名	人口千人当り職員数						単位	
	指標の解説	人口千人当りに対する職員数							
	目標値の考え方	安定したサービス提供のために適正な定員管理をします							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値	
	目標値		5.0人～5.9人	5.0人～5.9人	5.0人～5.9人	5.0人～5.9人	5.0人～5.9人	5.0人～5.9人	
	実績値	4.9人 (22年度)	4.9人	5.0人	5.0人				
成果指標 2	指標名	人件費比率						単位	
	指標の解説	決算額に対する人件費の割合							
	目標値の考え方	構成全体に対して人件費比率の全国平均値を超えないものとします							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値	
	目標値		23.9%	23.5%	23.5%	23.5%	23.5%	23.5%	
	実績値	20.570% (22年度)	20.300%	20.473%	19.262%				
成果指標 3	指標名	人口1人当り人件費・物件費						単位	
	指標の解説	人口1人当りに対する人件費・物件費							
	目標値の考え方	類似団体における人口1人当りに対する人件費・物件費の平均を超えないものとします							
	年度	初期値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終目標値	
	目標値		113,000円	109,000円	-				
	実績値	83,713円 (22年度)	86,789円	86,123円	85,596円				

6. 施策の総括・成果（成果指標達成に関する評価）

評価	B：概ね順調に進捗している
施策の総括・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・安定したサービス提供のために必要かつ効率的な職員数を確保することができています。 ・庶務事務システム等の新システムの導入により、総合的・横断的に事務の省力化や効率化に取り組みました。 ・「佐倉市職員研修基本計画（H25～H27）」を策定することで職員研修の基本方針を定め、その方針に則って職員研修を実施しました。 ・印旛広域市町村圏事務組合の構成市町村と協力し、国・県・関連団体へ要望活動等を行っています。 <p>本基本施策につながる事業については概ね目標を達成できており、総体的にみても概ね順調に進捗しているものと判断します。</p>

7. 今後の課題点

課題点	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢層の退職による組織における技術・能力の低下が懸念されるため、個々の職員の能力開発などにより組織力の維持向上を図る必要があります。 ・職員の年齢構成を見ると30代前半が少ないことから、今後継続的に組織力を維持するために職員採用計画などを検討し、職員の構成（年齢別、性別等）の偏りをなくすように努める必要があります。 ・市場の労働者需要の変化に伴い技師・専門職（保育士・保健師等）の確保が困難なことから対策が求められています。 ・広域自治体と連携し相互に協力することで、更なる事務の効率化や質の向上を推進することが必要です。
-----	--

8. 今後の取組方針

今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐倉市職員研修基本計画（H25～H27）」に沿って研修を実施することで、職員の更なるスキルアップを図ります。 ・積極的な女性の登用、障害者の雇用や一般企業への就職支援、刑期を終えた人の雇用による社会復帰支援などの取組を通して、地域における雇用の見本となるリーディング・カンパニーを目指します。 ・様々な採用枠（社会人採用等）を設定し、多様な人材の確保に努めます。 ・他自治体とのより密な連携による行政事務の効率化・行政サービスの向上を目指し、研究を進めます。
---------	--

9. 担当課評価に対して委員会等からの意見

委員会等からの意見	
-----------	--

10. 委員会等からの意見に対して担当課回答

担当課の意見への回答	
------------	--

11. 意見等を踏まえた今後の反映に向けて

今後の反映	
-------	--

12. 構成実現方法（予算事業）の方向性・優先度判断

事務 事業 コード	実現方策名（事務事業名） 担当課	事業費	コスト計	達成度
		人件費		貢献度 今後の方向性
06080100 第6章・基本施策8・施策1 適正な定員管理に努めます				
9351	人事給与厚生研修システム事業	32,387	39,167	目標達成できた
	総務課	6,780		非常に高い 継続（現状維持）
9669		0	0	
	総務課	0		
06080200 第6章・基本施策8・施策2 職員研修の充実と活力ある職場風土の形成に努めます				
9352	職員研修事業	6,385	25,978	概ね達成できた
	総務課	19,593		高い 継続（現状維持）
9670		0	0	
	総務課	0		
06080400 第6章・基本施策8・施策4 市庁舎内で障がいを持つ人の職業訓練を実施します				
9664	障害者庁内就労推進事業	1,817	12,407	目標達成できた
	総務課	10,590		高い 継続（現状維持）
06080500 第6章・基本施策8・施策5 広域的な行政を推進します				
641	広域行政推進事業	51,968	52,821	概ね達成できた
	企画政策課	853		高い 継続（現状維持）

平成26年度佐倉市行政評価懇話会スケジュール（案）

日 時（予定）	回数	内 容（予定）
7月30日（水） （午後3時00分～） 1号館3階会議室	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度行政評価の報告 平成26年度の行政評価について （行政評価懇話会意見交換対象基本施策の選択） 意見交換
8月26日（火） （午後1時30分～） 1号館3階会議室	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 対象となる基本施策についての企画担当説明 （必要に応じて現場確認） 意見交換について
9月17日（水） （午後1時30分～） 1号館6階会議室	第3回	<ul style="list-style-type: none"> 部局との意見交換（環境部）
10月21日（火） （午後1時30分～） 1号館3階会議室	第4回	<ul style="list-style-type: none"> 部局との意見交換（土木部、企画・総務部）
11月 日 （ 時 分～）	第5回	<ul style="list-style-type: none"> 意見交換内容の確認 行政評価に関する全体的な意見について
12月 日 （ 時 分～）	第6回	<ul style="list-style-type: none"> 意見書のとりまとめ
1月 日 （ 時 分～）	第7回	<ul style="list-style-type: none"> 意見書提出